

鉄部用
(下塗材)

セミフロンエポプライマー

セミフロンエポプライマーは、錆止め性能を有した特殊変性エポキシ樹脂をベースにした、ターペン可溶性1液変性エポキシ錆止め塗料です。

2液変性エポキシ錆止め塗料と同等の防錆力を持ち、幅広い下地に適合します。また1液であることから可使用時間を気にすることなく、塗料の無駄が少なく扱いやすい塗料です。

特長

- 1) ターペン可溶タイプで、塗料用シンナーが使用出来ます。
- 2) 2液変性錆止め塗料同等の防錆力を有します。
- 3) 作業性に優れた1液タイプです。
- 4) 素材・旧塗膜の選択幅が広く、様々な下地に適合します。
- 5) 速乾タイプのため手離れが良く、塗り重ね時間の短縮が期待出来ます。
- 6) 原材料に鉛を使用しておりません。

用途

建築内外装用錆止材

鉄鋼構造物、空調機器、階段手摺、屋根、ダクト、パイプ類の塗り替え用下塗塗料

適用下地

金属部：鉄、アルミ、ブリキ、ステンレス、亜鉛メッキ

旧塗膜との適合性

アクリル樹脂塗料・ウレタン樹脂塗料・酢ビアクリル塗料・アクリルシリコン樹脂塗料

塗料性状

	項目	内容
1	混合比	－
2	色	標準色(8色)
3	艶	－
4	比重	1.4
5	固形分	65
6	外観	有色液体
7	消防法による危険物区分	第4類 第2石油類

塗装条件

工法	材料名	塗回数	塗布量(kg/㎡/回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	錆や旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロン エポプライマー	1	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、 スプレー

※著しい発錆部、エッジ部はセミフロンエポプライマーを増し塗りして下さい。 ※セミフロンエポプライマーは標準8色の中から選定下さい。

荷姿

16kg	4kg
------	-----

上塗り適合性

セミフロンルーフ・セミフロンマイルド・セミフロンルーフ遮熱・セミフロンマイルド遮熱

※2液型弱溶剤塗料、及び強溶剤系塗料は使用しないで下さい。

色相

ブラウン・グレー・ホワイト・クリーム・ディープグレー・ブルー・グリーン・モスグリーン

使用上の注意

- 1) 塗料の性質上、空気中の酸素とゆっくり反応し架橋致します。一度開封した塗料を放置すると増粘やゲル化することがあります。開封後は出来るだけ早く使い切って下さい。
- 2) たれ防止のためチクソ性の高い設計としています。静置状態ではゼリー状になることもありますので使用前に十分攪拌して下さい。
- 3) 引火性の液体ですので換気を行い火気厳禁で塗装して下さい。
- 4) 以下の場合、塗装できませんのでご注意下さい。
 - ・天候が悪い(降雨、降雪、強風)の場合。
 - ・気温が5℃以下の場合や、施工後数時間以内に5℃以下になる可能性がある場合。
 - ・湿度が85%以上ある場合。
- 5) 下地調整は確実に行って下さい。
- 6) 希釈するとシンナーが浮いた状態になりますが、問題ありません。良く攪拌して均一な状態でご使用ください。
- 7) シーリング材への塗装は避けてください。
- 8) 0℃以下の場所や直射日光の当たる場所での材料の保管は避けて下さい。使用後は密栓し、水やアルコールなどの混入は避けて下さい。
- 9) 塗り重ねは乾燥時間を厳守して下さい。乾燥が不十分な場合は上塗り塗装でにじむ場合があります。
- 10) 色違い品による塗り重ねは避けて下さい。1回目の色がにじむ場合があります。
- 11) 使用した器具類は直ちにシンナー洗浄をして下さい。放置しますと硬化して洗浄することが難しくなります。

安全衛生上の注意

●本来の用途以外に使用しないで下さい。 ●使用前に取扱説明書を理解して、取り扱って下さい。 ●粉じん/ガス/蒸気/スプレーなどを吸入しないで下さい。 ●取扱後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。 ●必要に応じて個人用保護具を使用して下さい。 ●飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡して下さい。口をすすいで下さい。 ●粉じん、蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診断を受けて下さい。 ●暴露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡して下さい。 ●緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。 ●容器からこぼれた時には、砂などを散布した後処理して下さい。 ●施錠して子供の手の届かないところに保管して下さい。 ●直射日光や水漏れは厳禁です。 ●塗料などの缶の積み重ねは3段までとして下さい。 ●日光から遮断し、換気の良い場所で保管して下さい。輸送中も50℃以上の温度に暴露しないで下さい。 ●内容物/容器を廃棄する時には、国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄して下さい。 ※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。 □詳細な内容、表示例以外の事項については、製品安全データシート(SDS)をご参照下さい。 □本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談下さい。